

# 健康福祉常任委員会



後列 野口 正一 齋藤 正昭 青木 照美  
前列 ○坂本 早苗 ◎松本 龍一 坂本 武人

◎は委員長、○は副委員長

### ●所管の範囲

- ・健康福祉部  
(福祉課、子育て支援課、  
女性・子ども支援室、  
高齢者支援課、  
健康づくり推進課)
- ・福祉事務所

**平成27年度合志市一般会計補正予算(第2号)**  
(子育て支援課)

**問** 長期休暇児童預かり事業の内容と増額した理由は、

**答** 夏休み等長期休暇中に児童を預かる学童保育である。当初社協で15名を予定していたが、利用者からの要望で、あと10名ほど杉並台の「合志子ども園ドゥアンドゴークラブ」で受け入れるようにしたためである。

**問** (福祉課)  
臨時福祉給付金の対象者と人数、また昨年との違いは、

**答** 対象者は、市民税の均等割が非課税の世帯で、1万2,000人ほどを見込んでいる。また昨年との違いは、加算金がなくなり、1万円から6,000円となっている。

**平成27年度合志市介護保険特別会計補正予算(第2号)**  
(高齢者支援課)

**問** 生活支援新サービス体制整備業務委託の内容は、

**答** 介護保険法が改正され、これまで支援1、2に対して行われてい



杉並台「合志子ども園」

**議員提出議案第6号**  
「子ども医療費について、中学3年生までの無料化拡大を求める決議」

**賛成討論**  
現在小学6年生まで無料化され、病院の窓口で支払いのない現物払い方式になっている。中学3年生まで無料化を拡大するのであれば、利用者の一部負担をなくし、現物払いにすべきで、窓口で一時払いをする償還払い方式には反対だ。

**反対討論**  
現在小学6年生まで無料化され、中学生の保護者の要望や県内他市町村の実施状況からして早急に実施すべきだ。実施にあたっては、小中学校の全教室に設置したエアコンの電気料等、子育てに対する支援を総合的に考え、また市の財政面や実施することによる事務負担の増加等も考慮に入れるべきだ。よって原案に賛成する。



地域密着型介護福祉施設 大地の里「えがお」視察

# 文教経済常任委員会



後列 青山 隆幸 濱元幸一郎 大住 清昭  
前列 ○後藤 修一 ◎濱口 正暁 池永 幸生

◎は委員長、○は副委員長

### ●所管の範囲

- ・教育委員会  
(学校教育課、生涯学習課、  
人権啓発教育課)
- ・事業部  
(建設課、都市計画課、農政課)
- ・水道局(上下水道課)
- ・農業委員会事務局

**平成27年度合志市一般会計補正予算(第2号)**  
(学校教育課)

**問** 小学校学校管理費の中で旅費4万円増の内容は、

**答** 今年の5月、フッ化物洗口説明会を小中学校全保護者に対してヴィーブルで2回行ったが、専門的な立場で説明を行っていただいた歯科医の費用弁償の不足分である。また、フッ化物洗口は希望者に対して実施予定である。

**(生涯学習課)**

**問** 総合センター施設改修費399万6,000円は当初予算設定時、計上できなかったのか。

**答** 4月の設備点検で停電時作動の自家発電機のコントロールボックスにエラーが検出され、早急に改修の必要があるため今回の補正となった。

**(建設課)**

**問** 土木総務費で1名増員の理由と経緯は、

**答** 未登記問題の解決や新たな登記件数の増加および新設道路・市道改良事業の用地交渉強化のためである。

**(農政課)**

**問** 阿蘇火山活動降灰地域園芸対策緊急事業470万4,000円の内



阿蘇火山灰対策用動力噴霧器

**平成27年度合志市水道事業会計補正予算(第1号)**

**問** 水道料金の過徴収に伴う還付が補正予算の対象であるが、なぜ起こったのか。

**答** 量水器が2個設置されているお客さままで1個は水道用、もう1個は下水道用と仕分けされている中、下水道用メーターが誤って水道用に登録され、水道料金の過徴収が行われていた。同一敷地内で複数の量水器があるお客さま105件については調査の結果、誤りはなかった。